

坂の上の雲ミュージアム第19回企画展テーマ展示

『坂の上の雲』にみる明治のインテリジェンス

企画書

1. 企画概要

世界の強国が覇権を争った19世紀、この帝国主義の時代に日本は近代国家の仲間入りを目指しました。

1894（明治27）年の日清戦争、その後の三国干渉をへて、東アジアでは国々の思惑が交錯し、日本とロシアを中心に情勢は次第に緊迫していきます。

日本政府は、政治・外交・軍事、それぞれの局面であらゆる事態を想定しながら、さまざまな人材が持てる力を尽くして、この未曾有の難局を乗り切ろうとしました。

今回の企画展では、“明治日本”が経験した明治20年代後半から30年代の激動期に焦点をあて、『坂の上の雲』の主人公や登場人物らが発揮した、明治人の知恵や力量を描き出します。

2. 展示会期

令和8年2月24日（火曜日）～令和9年1月3日（日曜日）

3. 会場

坂の上の雲ミュージアム 4階展示室3

4. 休館日

月曜日 ※ 休日の場合は開館

5. 観覧料

一般500円、高齢者（65歳以上）・高校生250円、中学生以下無料

6. 展示構成

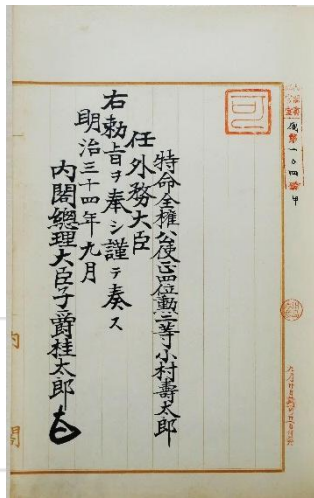
序	章	帝国主義のエネルギー
本	章	“明治日本”懸命の十余年
	A	陸軍の大戦略
	B	海軍の大戦略
	C	外交の大戦略
終	章	日露戦争の行方

第19回企画展 展示概要

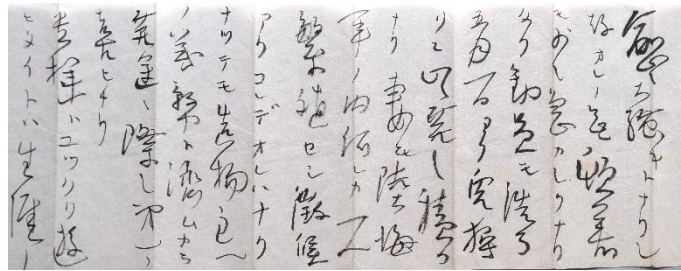
会場：坂の上の雲ミュージアム 4階展示室3



林董が受章した
勲一等瑞宝章（副章）
（大磯町郷土資料館所蔵）



小村寿太郎が外務大臣に
任命された際の公文書
（国立公文書館所蔵）



日露戦争開戦直後に
加藤拓川へ送った
秋山好古の手紙
（個人蔵）

終章 日露戦争の行方



西郷従道が使用していた
海軍大将の肩章
（記念艦「三笠」所蔵）

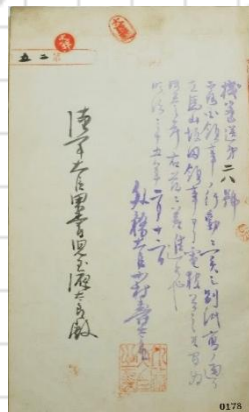


山本権兵衛が使用していた
佩用短剣の刀装
（海上自衛隊第1術科学校教育参考館所蔵）

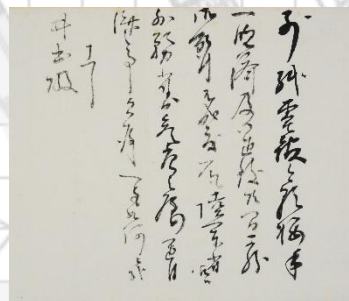
B 海軍の大戦略



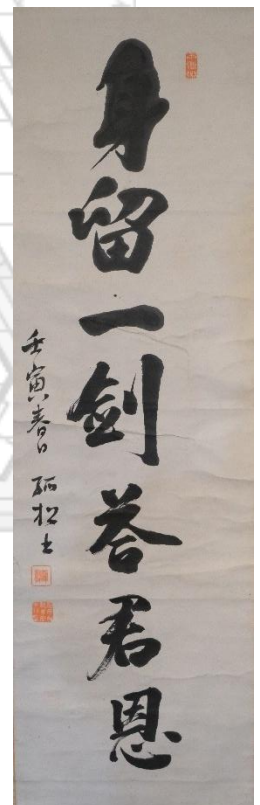
ロシアで諜報活動をしていた
明石元二郎が加藤拓川に
送った手紙
（個人蔵）



児玉源太郎あて
小村寿太郎の通知書
（防衛省防衛研究所所蔵）



山本権兵衛が海軍大臣時代に
秘書官へ送った手紙
（今治市河野美術館所蔵）



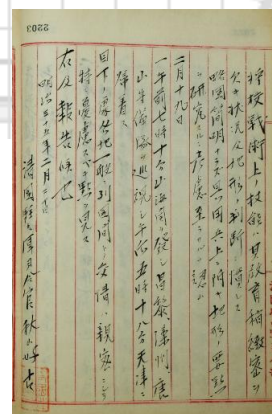
田村怡与造の書
（田村家資料館所蔵）

序章 帝国主義のエネルギー



明治30年代後半の世界情勢を
描いた滑稽欧亜外交地図
（個人蔵）

A 陸軍の大戦略



清国駐屯軍司令官時代の
秋山好古の視察報告書
（防衛省防衛研究所所蔵）

内 覧 会

日 時：令和8年2月23日（月曜日・祝日）15：00 ～ 16：00

場 所：坂の上の雲ミュージアム 2階ホール、4階展示室3（企画展会場）

出席者：市・県関係者、市議会関係者、博物館関係者、商工観光関係者、
報道関係（予定）

※15：00～15：30 セレモニー（あいさつ、テープカット）

15：30～16：00 展示解説（菅総館長、担当学芸員）

16：00～ 質疑応答（担当学芸員）

通 常 開 館

令和8年2月24日（火曜日）から通常開館します。

展示入れ替えに伴う連続休館

令和8年2月16日（月曜日）～ 23日（月曜日・祝日）

※通常休館日も含みます

【参考】初公開資料 6点

1. 陸軍乗馬学校の教科書 5点

秋山好古が校長を務めた騎兵専門の教育機関、陸軍乗馬学校で使われていた「教科書」。馬術や騎馬の調教に関する内容などが記されています。

- ・『競馬之仕込法』 明治24年
- ・『古今馬術書 全』 明治30年
- ・『訂正乗馬調教書 全』 明治24年
- ・『騎馬術 第一巻第一編』 明治29年
- ・『騎馬術 第一巻第二編』 明治29年

2. 秋山真之辞令書 明治32年12月27日 1点

アメリカ駐在中の秋山真之がヨーロッパ各国の軍港や造船所などを視察するため、イギリス駐在を命じられた時の「辞令書」。

<お問い合わせ>

坂の上の雲ミュージアム

電 話：089-915-2601

FAX：089-915-3600

E-mail：saka-museum@city.matsuyama.ehime.jp

住 所：〒790-0001松山市一番町三丁目20番地

これまでの坂の上の雲ミュージアム企画展

	展示名	期間
第1回企画展	テーマ展示「子規と真之」	平成19年4月28日～ 平成20年3月23日
第2回企画展	『坂の上の雲』1000人のメッセージ展	平成20年4月1日～ 平成21年3月1日
第3回企画展	テーマ展示「秋山好古」	平成21年3月14日～ 平成22年2月21日
第4回企画展	テーマ展示「日露戦争と明治のジャーナリズム1 新聞『日本』と子規」	平成22年3月2日～ 平成23年2月20日
第5回企画展	テーマ展示「日露戦争と明治のジャーナリズム2 バルチック艦隊と真之」	平成23年3月1日～ 平成24年2月19日
第6回企画展	テーマ展示「日露戦争と明治のジャーナリズム3 ポーツマス日露講和会議」	平成24年2月28日～ 平成25年2月17日
第7回企画展	テーマ展示「日露戦争と明治のジャーナリズム4 ハーグ万国平和会議」	平成25年2月26日～ 平成26年2月16日
第8回企画展	テーマ展示「近代国家制度の形成1 明治の教育 子規・真之と小学校」	平成26年2月25日～ 平成27年2月15日
第9回企画展	テーマ展示「近代国家制度の形成2 子規・真之の青春」	平成27年2月24日～ 平成28年2月14日
第10回企画展	テーマ展示「近代国家制度の形成3 子規と帝国大学」	平成28年2月23日～ 平成29年2月19日
第11回企画展	テーマ展示「好古・真之・子規 —明治20年代初頭—」	平成29年2月28日～ 平成30年2月18日
第12回企画展	テーマ展示「明治青年 秋山真之」	平成30年2月27日～ 平成31年2月17日
第13回企画展	テーマ展示「これがあしの空じゃ。 —『坂の上の雲』にみる俳句—」	平成31年2月26日～ 令和2年2月13日
第14回企画展	テーマ展示「『坂の上の雲』のひとびと」	令和2年2月22日～ 令和4年2月13日
第15回企画展	テーマ展示「『坂の上の雲』にみる日本海海戦 —運命の海—」	令和4年2月22日～ 令和5年2月12日
第16回企画展	テーマ展示 『坂の上の雲』 完結50周年 「明治日本のリアリズム—未来へ—」	令和5年2月20日～ 令和6年2月12日
第17回企画展	テーマ展示 『坂の上の雲』にみる明治の最先端 —近代化への道—	令和6年2月20日～ 令和7年3月2日
第18回企画展	テーマ展示 あしは、何、になろうか —『坂の上の雲』にみる明治の気分—	令和7年3月12日～ 令和8年2月15日

※新型コロナウイルスの感染拡大のため、第14回企画展は会期を1年延長